

2016年6月15日発行

サポセン和歌山

更生保護サポートセンター和歌山：〒640-8157 和歌山市8番丁4・八番丁館3

発行責任者：
和歌山保護司会会長
編集：企画調整保護司

TEL：073-460-9298
FAX：073-425-1301

E-mail：saposen_w@ares.eonet.ne.jp

第
21
号

平成28年度 和歌山保護司会総会・懇親会開催される

保護司の「新たな課題」に果敢に取り組もう!!



**4支部より116名が出席。
市長感謝状が5名の保護司に
授与される・・・!**

去る5月23日（月）、アバローム紀ノ国3F・孔雀の間に於いて平成28年度和歌山保護司会通常総会が開催されました。

総会は野々村総務部会長の進行で定刻に開会。小西会長の開会あいさつの後、市長感謝状の贈呈が行われ5名の保護司に手渡された。

次に来賓の和歌山市長代理の木村様、また、この4月に着任された熊部昭滋和歌山観察所長より祝辞を頂いた。セレモニーの後、議長に西支部の有田雅一氏を選出し会議に入った。今年は大きな波乱もなく、

全議案が原案通り可決承認された。

平成28年度 和歌山市長感謝状受彰者

おめでとうございます。

林 多恵子（東支部）
中村 民義（西支部）
船所 宏行（西支部）
宮所 俊次（南支部）
井上 節夫（北支部）

引き続きの活動をお願いいたします。
(順不動・敬称略)



▲ 左：木村 哲文 和歌山市副市長
右：熊部 昭滋 和歌山観察所長

懇親会・ご来賓の皆さま

和歌山市 市長	尾花 正啓
和歌山市議会 議長	尾崎 方哉
和歌山市 教育長	原 一起
和歌山市 市長公室長	辻 正義
和歌山保護観察所所長	熊部 昭滋
企画調整課長	金山 忠夫
和歌山保護観察協会会長	土山憲一郎
和歌山市 市民環境局長	山本 彰徳



和歌山市 福祉局長 平田 謙司
 // 人権同和施策課課長 益田 照久
 // 人権同和施策副課長 小栗 良則
 // 啓発・相談班長 川端 啓介
 和歌山保護観察所
 // 統括保護観察官 豊島 浩文
 // 統括保護観察官 三宅 清信
 和歌山市BBS会会長 高垣 晴夫
 和歌山市更生保護女性会
 // 第1分会会長 河島 美幸
 // 第2分会会長 名方 繁子
 // 第3分会会長 井本マチ子
 // 第4分会会長 岩本八重子
 // 第6分会会長 川西万貴子
 // 第8分会会長 都留喜美代
 (順不同敬称略)

和気あいあいの懇親会 あちこちに交流の輪。



◀ 公務多忙中、駆けつけていただいた尾花市長より心のこもった祝辞を。その後、各テーブルを回われ懇親会も大いに盛り上りをみました…。



かんばーい！
 原教育長の発声で
 懇親会の幕開け



会長あいさつ要旨

総会出席会員への感謝と来賓として出席いただいた和歌山市副市長並びに和歌山保護観察所長への謝意を述べられた。

続いて、平素の更生保護への尽力に対し礼を述べた。また、昨夏の「第65回社会を明るくする運動」での街頭啓発活動についての礼を述べ、『人は誰しも過ちを犯す』と云う視点に立って、マンネリと言う言葉に惑わされることなく「繰り返し」「繰り返し」粘り強く啓発活動を続けること。そして、罪を償い、立ち直りを決意して社会へ復帰してきた人を地域ぐるみで支え、再犯を防止することが重要であることを訴えた。

尚、今年度の新たな取組みについて下記の通り話された。

【今年度の重点取組み】

①社会貢献活動について

上記の昨年6月の本格実施に伴い、対象者等のための新たな活動先の発掘と維持継続が必要であり、このことについての会員の助力・尽力を訴えた。

②保護司の確保について

「保護司インターンシップ」の実施
 7年前より減少の一途をたどっていた保護司の定員割れ、1月の発表では僅かながら増加に転じました。

しかしこの先、団塊の世代の保護司各位の定年退任が控えており、今から計画的に取組まなければ、大変なこととなる。そのための施策として、今年度より「保護司インターンシップ」が実施されます。

この制度は、地域住民や更生保護関係者(現保護司以外)を対象に「保護司活動」を実際に体験してもらい、保護司や保護司制度を身近に感じていただくことにより、保護司候補の拡大を図るためのものであり会員の理解と尽力を訴えました。

③第66回 社会を明るくする運動
 ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

今年も「犯罪に戻さない、戻らない」をキャッチフレーズに内閣総理大臣メッセージが出されました。

《重点事項について》

1. 出所者等の事情を理解した上で雇用する企業の数を増やすこと
2. 帰るべき場所がないまま、刑務所から社会に戻る人の数を減らすこと
3. 薬物依存からの回復と社会復帰を長期的に支える地域の環境を作ること

④刑の一部の執行を猶予する制度の実施に伴う取組み

今年6月に施行され新たな制度であるが、予測できる事は以下の通りである。

- ・薬物事犯の初犯、再犯したものについてが対象になることが確実である。
- ・保護観察付執行猶予者が多くなること、また、観察期間も長期に亘

ることが予測されます。今年度の「定例研修のテーマ」ともなっております。継続的に研修を積んで頂きますよう、また、本年度に実施されます「保護司SST研修」へも皆さまのご理解とご協力をお願いします。

(以上)

支部総会並びに 第1期定例研修会報告

《研修テーマ》
「転居・旅行について」

【東支部】

開催日時：平成28年4月22日(金)
午後13：30～

開催場所：ビッグ愛1201号室

出席人数：47名・委任状12名
特記事項：午後1時30分より第1期定例研修を開催。その後3時より総会。議長に松本貞夫保護司を選任し、全議案可決承認。

【西支部】

開催日時：平成28年4月26日(火)
午後13：30～

開催場所：保護観察所1階会議室
出席人数：31名

特記事項：午後1時30分より総会開催。議長に井本源士保護司を選出。全議案可決承認され終了。その後第1期定例研修を開催。

【南支部】

開催日時：平成28年4月25日(月)
午後14：00～

開催場所：紀三井寺はやし3階
出席人数：32名

特記事項：午後2時より総会開催。議長に木村晶三保護司を選任。全議案可決承認され終了。午後3時30分より定例研修を開催。

【北支部】

開催日時：平成28年4月19日(火)
午後13：30～

開催場所：河北コミセン

出席人数：42名
特記事項：議長に玉置和幸保護司を選任。今回規約の一部改正も提案され可決承認された。その後、第1期定例研修を開催。

和歌山保護司会の皆さま よろしくお願ひします

4名の新任保護司が仲間

平成28年5月26日(木)和歌山観察所において、新任保護司の辞令交付と新任保護司研修が実施されました。今回は、県下で17名和歌山保護司会では4名。これにより当会の保護司現員数は202名充足率95.7%(定数211名)で9名の不足となっています。



鈴木 啓司

すずき けいじ

東支部・岡崎校区
協力組織部

保護司の委嘱を受け、不安一杯ではありますが、諸先輩方のお力添えと、ご助言を頂き、勉強して参りたいと思います。



中西 弘次

なかにし こうじ

東支部・西和佐校区
犯罪予防活動部会

保護司として対象者と接する事はこれまでとは違う現実を垣間見る事でしょう。先輩方のご指導を賜り、真摯に向き合いたいと思います。



西川 綾子

にしかわ あやこ

東支部・山口校区
総務部会

常々社会奉仕活動に寄与したいと考えてました。犯罪者及び非行少年の改善更生、また再犯防止等に何が出来るか不安ですが宜しくお願いします。



藪 有子

やぶ ゆうこ

西支部・四箇郷北校区
協力組織部会

社会のために役に立ちたいと心の中で何万回念じても行動を起こさなければ何も始まらない。背中を押してください。くださった大先輩に感謝します。

《新任保護司の皆さまへ》

困った事や解らないことがあれば、迷わず更生保護サポートセンター和歌山にお電話ください。常駐のベテラン職員と企画調整保護司が対応させていただきます。※平日の午前10時～午後4時(水曜休館)

TEL：073-460-9298・fax：425-1301

長い間本当にごくろうさま、5月24日付で7人の先生が退任されました

お名前	ふりがな	委嘱年月日	従事年数	支部名
小上 繁晴	おがみ しげはる	H26.5.25	02年0月	和歌山東
岸裏 廣章	きしうら ひろあき	H6.5.25	22年0月	和歌山東
松尾 純子	まつお じゅんこ	H2.5.25	26年0月	和歌山東
山田 恒次	やまだ つねつぐ	H12.5.25	16年0月	和歌山東
井本 源士	いもと げんじ	H10.5.25	18年0月	和歌山西
日浦 照美	ひうら てるみ	H12.5.25	16年0月	和歌山西
中村 亞雄	なかむら つぎお	H14.5.25	14年0月	和歌山北

第2期 地区別定例研修予定

※所属支部の研修日に都合がつかず、参加できない方は、他の支部での受講が出来ます。事前に支部長に申し出下さい。

東支部：H28年7月14日 13:30
ビッグ愛601号室

西支部：H28年6月23日 13:30
和歌山保護観察所1F

南支部：H28年7月10日 15:00
紀三井寺はやし

北支部：H28年6月20日 13:30
河北コミセン

和歌山保護司会の行事予定

① 薬物乱用防止教室の開催

- ・日時：H28年6月22日(水)
13:30～15:00
- ・場所：和歌山市中央コミセン
- ・対象者：学校担当保護司
企画調整保護司
- ・講師：県業務課

② 研修部会・正副部長会

- ・日時：H28年6月21日(火)
13:30～15:30
- ・場所：サポートセンター和歌山

③ 協力雇用主会総会

- ・日時：H28年6月21日(火)
- ・場所：観察所4F会議室
10:30～12:30

④ 第66回「社会を明るくする運動」街頭啓発活動

- ・日時：H28年7月1日(金)
- ・場所：JR和歌山駅頭
AM7:20～

Social Skills Training

S S T自主研修会の開催決定！

SSTとは、Social Skills Trainingの略語です。私たちは色々な人とコミュニケーションをとって暮らしていますが、そこで発揮される能力が「対人スキル」です。

生活の再出発に必要な対人スキルを身につけるため、私達保護司が本人と一緒に取組む、それがSSTです。

以前の号でこの研修に参加された杉谷保護司の体験報告を掲載しましたが、今回は地元和歌山で半日の研修として開催されます。興味のある人は、是非とも支部長に参加希望を申し出てください。

①研修日時：平成28年8月22日(月) 13:30～15:30

②研修会場：和歌山市河北コミュニティーセンター（市小路）

③参加人数：40名（各支部10名程度）

※各支部の企画調整保護司は必ず参加ください。

④研修講師：瀧本 優子 氏（梅花女子大学心理子ども学部准教授）
（精神保健福祉士・SST普及協会認定講師）

サポートセンター和歌山では下記の啓発物の貸出しやパワーポイントによる出前講座も行ないます。

【パワーポイント】

- ① 薬物乱用防止教室
- ② 更生保護の拠点 2015 更生保護サポートセンターの機能
- ③ 更生保護～立ち直りを支えるしくみ～(ver.1)更生保護の歴史

【啓発ビデオ】 更生保護関係

- ② 君を待つ未来のために矯正施設職員
- ② 自立更生のために
- ③ 犯罪被害者支援とは？内閣府に聞く
- ④ 社会を明るくする運動啓発用として法務省保護局作成のDVD

【貸出し機材】

- ① ノートパソコン Wifi 環境でインターネット接続可能
(上記のパワーポイント・DVD/その他のファイル収納済み)
- ② 中型プロジェクター（エプソン製）
- ③ 大型スクリーン／中型スクリーン

サポセン俳句教室・先着12名様

只今会員募集中！

毎月一回 / 第3水曜日に開催します

講師：俳人協会会員 森 幸子 先生

俳句に興味のある方も、初めての方も、一緒に楽しく学びませんか。森先生が優しく丁寧におしえてくれますよ。毎月第3水曜日にサポートセンター和歌山で開催いたします。★13:30～15:30まで
※参加希望の方は、下記までお電話ください。

TEL：073-460-9298